介護保険 3

困りごとを賢く仕分け

得子　おじいちゃんの介護認定調査は、うまくいったの？

金太郎　それがね、面接に立ち会ったおやじの話だと、じいちゃん、あんまり素直には応じてくれなかったみたいなんだ……。不自由にしていることを他人に知られるのは、やっぱりいやなんだろうな。

でも、得ちゃんからアドバイスをもらった通り、ばあちゃんやおやじが困っていることも含めて書き出したメモを、認定調査員に渡したそうだよ。

得　きっと、配慮してくれると思うわ。今後も、おじいちゃんの日頃の様子や行動などについて気づいたことがあれば、記録しておくといいわよ。これからも毎年、要介護認定の更新時に調査を受けることになる。その際に、それらの記録を抜き出してメモにして提出すれば、参考にしてもらえるから。

金　分かったよ。ところで認定を受けたら、どんなふうに利用するサービスを選んだらいいのかな。

得　最寄りの地域包括支援センターに行けば、高齢者向け福祉サービスに関するパンフレットがもらえる。そこから使いたいものを探し、ケアマネジャーとも相談して、ケアプラン（介護サービス計画）を作ってもらうの。

金　使えるお金には限度があるから、上手に利用するには、困りごとの優先順位をしっかり見極める必要がありそうだね。

得　その通りよ。どんな困りごとがあるか、家族で話し合ってリストアップしてみることね。

困りごとは、第三者に助けてもらわざるを得ないものの、家族が協力すれば解決できそうなもの、我慢するしかないもの、の三つに分けられる。事前に困りごとを仕分けしておけば、介護サービスを賢く選んで利用できるわ。

金　じいちゃん、胃を切ってあまり食べられなくなった。すっかりやせて、足腰も弱ったから、家の廊下に手すりを付けたり、段差をなくしたりする必要もあるだろうなぁ。

得　暮らしやすい住環境を整えるための住宅改修費用も、20万円までだけど、介護保険でまかなうことができるの。

金　それはいいね！

得　床板をすべりにくいものにかえたり、和式便器を洋式に取り換えたり。うまくリフォームできれば、お年寄りの暮らしの質も高まって、介護する人の負担も軽くできるから、上手に利用するといいわ。

取材協力・横井孝治さん
（介護情報サイト「親ケアドットコム」運営、All About「介護」ガイド）

（構成・沢田歩）＝全4回

イラスト・深川直美